

記載例

様式第4-①

中小企業信用保険法第2条第5項第4号の規定による認定申請書

令和 5 年 6 月 1 日

羽曳野市長 殿

羽曳野市内における事業所の所在地を記入する。
個人事業主の方のご自宅の住所ではありません。
(自宅兼事業所の場合を除く)

事業所住所 大阪府羽曳野市誉田4-1-1
事業所名 株式会社羽曳野
代表者名 羽曳野 太郎

私は 新型コロナウイルス感染症 (注1) の発生に起因して、下記のとおり、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第4号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

(法人) 履歴全部証明書記載の会社設立年月日を記入

1 事業開始年月日 (個人事業主) 事業を開始された年月日を記入 平成 5 年 1 月 1 日

2 (1) 売上高等
(イ) 最近1か月間の売上高等

減少率 25.0 % (実績)

$$\frac{B-A}{B} \times 100$$

A : 災害等の発生における最近1か月間の売上高等

1,500,000 円

最近1か月の売上高は6月中の申請であれば5月の売上高を記入(未集計の場合のみ4月の売上高も可)

B : Aの期間に対応する災害・事象等が発生した直前同期の1か月間の売上高等

2,000,000 円

(ロ) 最近3か月間の売上高等の実績見込み

減少率 25.0 % (実績見込み)

$$\frac{(B+D) - (A+C)}{B+D} \times 100$$

C : Aの期間後2か月間の見込み売上高等

3,000,000 円

D : Cの期間に対応する災害・事象等が発生した直前同期の2か月間の売上高等

4,000,000 円

3 売上高等が減少し、又は減少すると見込まれる理由

(記入例)

- ・新型コロナウイルス感染症の発生により、客足が遠のき売上高が大きく減少しています。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、工事の延期、キャンセル等が生じており売上高の減少が生じ、今後についても売上高の減少が見込まれます。

減少率は、小数点第2位以下を切り捨てにする。
双方20%以上の減少率が必用。

羽都経第 号

令和 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注) 本認定書の有効期間：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

認定者名 羽曳野市長 山 入 端 創 印